【資料３】

令和７年度 地域間幹線系統確保維持地域計画（案）の策定について

１ 概要

胆振地域は、室蘭市及び苫小牧市が地域の中核として都市機能を果たしていることから、周辺地域の住民にとって必要不可欠なバス路線として、これらの中心都市と周辺地域とを結ぶ広域的・幹線的なバス路線である地域間幹線系統を、国と道の補助も活用しながら維持するため、地域間幹線系統の計画を策定し、北海道胆振地域公共交通計画と連動した「別紙」として北海道生活交通確保対策協議会（全道協議会）に提出するもの。

２ 方針

国庫補助要件の変更が予定されており、地域間幹線系統確保維持地域計画の再精査を行っているところであることから、改めて総会を開き、審議することとする。

３ （参考）これまでの対象系統 全１６系統

（１）道南バス株式会社 １２系統

室蘭・洞爺湖線①・②、室蘭・伊達線、胆振線、有珠線①、洞爺湖温泉線①・②、豊浦線、室蘭市内線①、登別・苫小牧線、室蘭・登別温泉線、日高沿岸線①

（２）あつまバス株式会社 ４系統

苫小牧線①・②・③、千歳線